

慢性偽性腸閉塞症（CIPO）の患者さんへ

治験に参加していただける方を募集しています

この治験について

飲み薬を服用していただき「慢性偽性腸閉塞症」に対して有効性と安全性を確認する治験です。有効成分を含む飲み薬またはプラセボ(見た目が同じで有効成分を含まないお薬)のいずれかを服用いただきます。

*この飲み薬は、別の病気に対して既に日本で承認されているお薬です。

参加期間

この治験の参加期間は約4ヶ月間です。

治験期間中に少なくとも6回、横浜市立大学附属病院にご来院いただきます。

募集期間

2019年10月～2021年9月(予定)

*予定より早く終了する場合や延期する場合があります。

治験にご参加いただける方

- ・ 20歳以上75歳未満の方
- ・ 定められた診断基準を満たす慢性偽性腸閉塞症の方
- ・ 定められた診察・検査を受け、症状などの申告ができる方

治験に参加していただくためには、この他にもいろいろな基準がありますが、それらは治験を担当する医師が詳しく検査、診察して判断します。

*治験に参加いただく方のプライバシーは厳守いたします。

治験実施施設

横浜市立大学附属病院 消化器内科(肝胆膵)

住所: 神奈川県横浜市金沢区福浦3-9



CIPOとは・・・食事の通る入り口である食道から胃、小腸・大腸などの消化管の動きが悪くなり食べた食事を消化管の中で輸送できなくなる病気です。「小腸内細菌の異常増殖」が関与していると考えられています。この細菌の異常増殖によって、細菌から発生するガスの量が増え、腸の拡張(腹部膨満)を引き起こします。

治験参加を希望される方は、主治医にご相談のうえ、当院の診察をご予約ください。

【相談窓口】

☆ 治験責任医師: 横浜市立大学附属病院 消化器内科(肝胆膵) 大久保 秀則

TEL: 045-787-2640(平日 9:00~17:00)

E-mail: ohkuboh@yokohama-cu.ac.jp

☆ 横浜市立大学附属病院 臨床試験管理室

TEL: 045-352-7510(平日 9:00~17:00)

横浜市立大学附属病院 病院長